

特集

例恒春新記 記者座談会

2024年の キーワードは「踊り場」だ!

出席者

- A Ⅱ 全国紙記者
- B Ⅱ 地方紙デスク
- C Ⅱ 民放デスク
- D Ⅱ 週刊誌記者
- 司会 Ⅱ 経済評論家
及び本誌編集部

キーワードは「踊り場」だ!

先が見えないいま

新たな年を迎えると
いう高揚感がない。当
然だろう。

ロシアがウクライナ
侵略を始めて2年も経
とうとしているのに、
解決の糸口すらつかめ
ない。中東もイスラエ
ルがテロへの報復とし
てパレスチナ自治区ガ
ザに攻め込み、泥沼化
している。背後には西
側VS中国・ロシアの「新
冷戦」の構図が透けて
見える。

中東が再び世界の「火薬庫」に

——国際情勢は混迷し
ている。まさに「踊り
場」だ。北海道とは縁
遠いと思われがちだが、
緊迫する中東情勢から

国内に目を転じても
円安もあって輸入エネ
ルギーが高騰。物価高
に拍車をかける。その
一方で生産性は上から
ず、名目GDP（国内
総生産）は人口およそ
3分の2のドイツにも
抜かれ、世界4位に転
落した。

ある。
「先」が見えないから、
不安で立ち止まってし
まう。螺旋階段の「踊り
場」にいるかのようだ。
小休止したら再び上
り始めて新たな景色を
見いだすことができる
のか。それとも上るこ
とをあきらめて下って
いくのか。そんな分
岐点に立つ。
2024年がどんな
年になるのか。「踊り
場」をキーワードに、
記者4人に読み解いて
もらった。
(12月1日現在、文中敬称略)

展望しよう。
A イスラエルのガザ
攻撃はすさまじかった。
わずか1カ月でパレス
チナ側の死者は1万人

を超えた。うち半数以
上が子どもという。
B ガザを支配するイ
スラム組織ハマスがイ
スラエルを奇襲して人

質を200人以上奪つ
たことが発端だが、イ
スラエルは学校や難民
キャンプ、病院まで標
的にした。報復の域を
超えて侵略だ。
C 悲惨なホロコース
トを味わったユダヤ人

の国家が、世界から「虐
殺」と非難される。皮
肉な展開だ。
D イスラエルには隣
国レバノンなどのイス
ラム組織も攻撃を始め
た。戦火が拡大すれば、
中東が再び世界の「火
薬庫」になる。

ないのは、大統領選を
2024年に控えてい
るからだ。米国内のユ
ダヤ人団体は資金も潤
沢で政治的影響力が大
きい。イスラエルを突
き放すと、大統領選で
しつぺ返しされる。
D 前大統領トランプ
も「イスラエルはテロ
に対する準備を怠つ
た」と口を滑らせた途
端、袋叩きに遭って撤
回に追い込まれた。



▲岸田 文雄首相



▲プーチン露大統領



▲バイデン米大統領

いるのか。
A イスラエルは同盟
国。だから自衛権によ
る攻撃を認めているが、
乳幼児まで巻き込む手
荒さに手を焼いている。
C イスラエル首相ネ
タニヤフは好戦的な保
守政治家として人気が
ある。だから米大統領
領バイデンが停戦を求
めても、簡単には受け
入れない。国内の支持
を失うからね。
B 米国が強く出られ

A 米国はイスラエル
とサウジアラビアの国
交正常化を実現させ、
権益拡大を狙っていた。
これにサウジの宿敵イ
ランが反発し、ハマス
をけしかけた。その後、
サウジとイランは反イ
スラエルで急接近した
というから、米国の戦
略は裏目に出た。
D 米国に代わって仲



続きは『**月刊クオリティ**』本誌を
ご覧ください。

▼ ご購読のお申し込みは ▼

○インターネットでのお申し込みはこちらから
<https://qualitynet.co.jp/koudoku/>

○お電話でのお申し込みはこちらから

TEL 011-644-0101

(9:00 ~ 17:30 土日・祝日をのぞく)